

第6回 Woody コンテスト（木造住宅・木製家具コンペ） 募集要項

木材利用の推進を図るためには、木材を暮らしの中で活かし利用していく「木の文化」の継承と、木材の新たな利活用方法を開拓し、建築や家具の設計製作に携わる建築士等の木材への関心を高める必要があります。

京都府では、府内の森林資源として充実している京都府内産スギ、ヒノキの特性を活かした木造住宅や木製家具のアイデアを募集します。

募集期間	令和4年8月1日（月）～8月31日（水）
募集テーマ	◇木造住宅部門 子育てと仕事が両立できる、環境と調和した木造の家 ◇木製家具部門 話がしたくなる椅子
応募資格	◇木造住宅部門 【学生の部】国内で建築又はインテリアを学ぶ学生（専門学校生含む。） 【一般の部】上記以外の国内に在住し、又は建築関係に勤務する設計者 ◇木製家具部門 国内で木製品及び家具のデザイン又は製作を学ぶ学生（専門学校生含む。） 国内に在住し、又は勤務するデザイナー及び家具製作に従事する者 ※ 両部門とも個人・グループは問いません。
応募方法	1 エントリーシートに必要事項を記入する。 2 エントリーシートと作品パネルのデータを電子メールで送信する。 3 作品パネルを郵送又は持参により提出する。
応募点数	1人又は1グループ1点のみ
審査員	横内 敏人（木造住宅部門審査員長、(有)横内敏人建築設計事務所代表、京都芸術大学大学院教授） 辻村 久信（木製家具部門審査員長、(株)ムーンバランス代表、京都芸術大学教授） 宮崎 真里子（(株)宮崎代表取締役会長、宮崎木材工業(株)代表取締役社長） 森井 一彦（京都府森林組合連合会代表理事専務） 岩村 眞樹雄（(一社)京都府建築士会副会長、(株)象彦設計代表取締役） 愛甲 政利（(一社)京都府木材組合連合会副会長） 塚脇 健（京都府農林水産部林業振興課長）
賞	① 最優秀賞（各1点） 賞状、賞金 10万円 ② 優秀賞（各1点） 賞状、賞金 3万円 ③ 佳作（各5点） 賞状のみ ※ 木製家具部門の最優秀賞受賞作品については主催者が製作し、無印良品 京都山科に設置します（MUJI SUPPORT カウンターに設置予定）。ただし、設置脚数は未定です。
主催	京都府
後援	京都府森林組合連合会、一般社団法人京都府建築士会、一般社団法人京都府木材組合連合会
協力	無印良品 京都山科

1. 募集内容

◇木造住宅部門 ～子育てと仕事が両立できる、環境と調和した木造の家～

昨今、「テレワーク」や「夫婦共働き」といった多様な暮らしが広がっています。それに伴い、都会から地方へ移り住む人が特に若い世代で増えつつあります。

そこで、若い夫婦と子どもが都市を離れ、自然環境の豊かな地域で暮らすことを想定し、京都府内産のスギ、ヒノキを多用した家を提案してください。

条件

- ・夫婦共働きという生活スタイルに適したプラン（家事を効率よく行える家）を考えてください。
- ・自然豊かな環境の中で、楽しく仕事と子育てを両立できる家を考えてください。

※詳細の設計条件については、別紙を御確認ください。

(1)【学生の部】京都府内産のスギ、ヒノキを使った住まいのアイデアを募集します。

(2)【一般の部】木構造を理解の上で京都府内産のスギ、ヒノキを使った住まいの具体的な計画（強度、機能性、環境性能を考慮）を募集します。

※ 建築済の物件での応募も可能ですが、2019年4月以降に竣工したものに限りません。

※ 計画済の物件での応募も可能です。

※ 建築済物件、計画済物件とも、テーマに適合する内容であれば、設計条件にはこだわらないものとします。

◇木製家具部門 ～話がしたくなる椅子～

SNS やインターネットの普及により、瞬時に地球上の人達と会話をするのが当たり前になってきました。しかし、一旦電気信号に変化された画像や言葉は、その深部にまで触れることが難しいように感じることも確かです。

直接会うことが少なくなった今だからこそ、向き合うことの大切さ、人の体温を感じる距離での会話、空気を振動させて会話をするものの大切さを感じます。

この椅子があれば話が弾む、この椅子を見ると話がしたくなる。この椅子があることで話しがしやすい環境が生まれる。そんな椅子を京都府内産のスギ、ヒノキなどの針葉樹を使ってデザインしてください。

「話がしたくなる椅子」この時代に最も必要な道具なのかもしれません。

最優秀賞受賞作品は、主催者が製作し、無印良品 京都山科の、さまざまな暮らしの相談に応える MUJI SUPPORT カウンターへの設置を予定しています。

(無印良品 京都山科 HP→<https://shop.muji.com/jp/kyoto-yamasina/>)

条件

- ・京都府内産のスギやヒノキなどの針葉樹を全体の80%以上使用してデザインしてください。
- ・針葉樹の特性を活かし、座面の高さ450mm程度の1人掛の椅子で、子どもからお年寄りまでの多くの人々が使用することを想定の上、丈夫で長持ちし、軽量かつ安全で快適に使用できるデザイン・サイズとしてください。

※別添の施設のイメージ写真を参考にしてください。

- ◆第4回 Woody コンテストの審査結果及び入賞者と両部門審査員長とのオンライン交流会の様子を Web で公開していますので、ぜひ御覧ください。

(http://www.pref.kyoto.jp/modelforest/news/woody4_kekka.html)

2. 作品提出

◆各部門共通

- ① 京都府ホームページ (<http://www.pref.kyoto.jp/modelforest/news/woody6.html>) から エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入してください。
- ② パネルのサイズはA2 (横使い1枚に、A3 縦使い2枚を貼ること)、仕様はハレパネ 7mm とし、パネル裏面に氏名、住所、電話番号を記載し、パネル表面には、学校名や氏名などの記載がないようにしてください。
- ③ エントリーシートのデータ (PDF/Excel 形式) と、作品パネルのデータ (PDF/JPEG 形式) を電子メールで送信してください。【各ファイルサイズ：6MB 以内】
提出期限：8月31日（水）17時
- ④ 作品パネルを郵送又は持参により提出してください。パネルを持参される場合は、事前に日時を電話連絡してください。
提出期限：【郵送】8月31日（水）※消印有効 【持参】8月31日（水）17時

◇木造住宅部門

- ① A3 縦使い2枚以内とします。
- ② 「作品名称」「設計趣旨説明文」「図面」「延床面積」の記載は必須とし、その他イメージパースや実作写真等により構成するものとします。
- ③ 図面は、各階平面図、断面図1面、立面図2面とします。
- ④ 図面のスケールについては、1/100とします。

◇木製家具部門

- ① A3 縦使い2枚とします。
- ② 「作品名称」「設計趣旨説明文」「図面」の記載は必須とし、その他イメージ図、実作写真等により構成するものとします。
※A3、2枚のうち1枚には図面を、もう1枚には設計趣旨説明文やその他イメージ図等を記載すること。
※A2 パネルに貼る際は、向かって左側に図面資料、右側に設計趣旨等の資料とすること。
- ③ 図面は、三面図、断面図1面とします。
- ④ 図面のスケールについては、1/5程度とします。

3. 結果発表及び表彰式

令和4年11月11日（金）までに、応募者全員に電子メールで審査結果を通知します。また、表彰式は令和4年11月下旬に行う予定です。（受賞作品は会場に展示します。）

4. 注意事項

- 1 応募者本人が設計したオリジナル作品に限ります。
- 2 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、コンペ主催者は、応募作品の掲載、発表、展示に係る権利を保有するものとします。
- 3 提出いただいた作品パネルについては、返却いたしません。
- 4 各賞の入賞点数を変更する場合や該当なしとする場合があります。
- 5 入賞作品は、京都府内産木材等を使用する約500店の「緑の事業体」へ情報提供します。
- 6 主催者が取得した個人情報は、本コンペの運営以外には使用しません。

作品の提出先・問い合わせ先

京都府農林水産部森の保全推進課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府庁2号館4階

TEL : 075-414-5005 E-mail : morinohozen@pref.kyoto.lg.jp